

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 玉野市		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒706-8510 玉野市宇野1丁目27番1号	
本票作成	部署名：環境水道部環境保全課				
主たる業種	分類コード	98	業種名：地方公務		
事業の概要	地方公務（職員数：504名）				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	玉野市東清掃センター		玉野市槌ヶ原3072-5	
	②	玉野浄化センター		玉野市宇野3-42-1	
	③	玉野競輪場		玉野市築港5-18-1	
	④	玉野市庁舎		玉野市宇野1-27-1	
	⑤	サテライト津山		津山市大手町5-10 対鶴ビル	
⑥	サテライト笠岡		笠岡市笠岡2388		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 78 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)	(平成 25)年度排出量		目標年度(平成 26 年度)	
	18,727 t CO ₂	14,500 t CO ₂		17,790 t CO ₂	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(平成 25)年度排出量	
	①	玉野市東清掃センター		1,935 t CO ₂	
	②	玉野浄化センター		1,457 t CO ₂	
	③	玉野競輪場		1,013 t CO ₂	
	④	玉野市庁舎		575 t CO ₂	
	⑤	サテライト津山		463 t CO ₂	
⑥	サテライト笠岡		497 t CO ₂		
削減目標の達成状況	計画期間：平成 22 年度 ～ 平成 26 年度 (5 箇年度)				
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(25)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	21.1 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達	
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 施設の平米数当たりの排出量 (kgCO ₂ /m ²)	原単位当たり排出量			
		基準年度	(25)年度	目標年度	
		211.800 kg CO ₂ /(m ²)	167.080 kgCO ₂ /(m ²)	201.200 kgCO ₂ /(m ²)	
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 25 年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】					
<p>浄化センターの機器の更新など、各施設においても継続的にソフト面での削減努力を行っている。平成25年度の温室効果ガス排出量が減少している要因として、主な工場等の排出量としては、わずかに増減をしており変化は小さいが、東清掃センターの焼却量の減少と性質の変化などから、非エネルギー起源温室効果ガス排出量が減少したことによると思われる。</p> <p>また、各施設の努力により、前年度と比べて昼間売電使用量が削減されている。</p>					

【推進体制】

省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認している。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(25年度実施分) 全事業所	(25年度実施分) ・OA機器の節電とこまめな消灯の徹底 ・夏季の窓の遮熱対策
玉野浄化センター	・脱水機や照明等の設備の更新
東清掃センター	・ごみ減量化を推進
(今後実施予定分) 全事業所	(今後実施予定分) ・遮熱、遮光対策の徹底、拡大 ・照明、冷暖房管理の徹底 ・照明のLED化
玉野浄化センター	・更新工事を機に、照明の一部をLED化 ・散気装置の一部を、超微細気泡型散気装置に更新 ・沈澱池の汚泥掻き寄せ機を樹脂製に更新

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる
- ・岡山県の実施するライトダウンキャンペーンに参加
- ・節電やノーマイカーデーなどの取組を促した
- ・ハイブリッド自動車の導入促進に努めた
- ・市役所本庁舎東側や各関連施設において、夏期の緑のカーテンを実施した。